

佐賀県の財政状況（平成30年度決算）

佐賀県の財政って、
どうなっているの？



問1 そもそも県って何をするとところなの？

答1 みんなが、よりくらしやすい社会をつかっていくのが国、県、市町村といった行政の役割です。

県は、県民がよりくらしやすい社会をつくるため、国・市町と協力して、役割分担しながら、さまざまな分野の仕事を行っています。

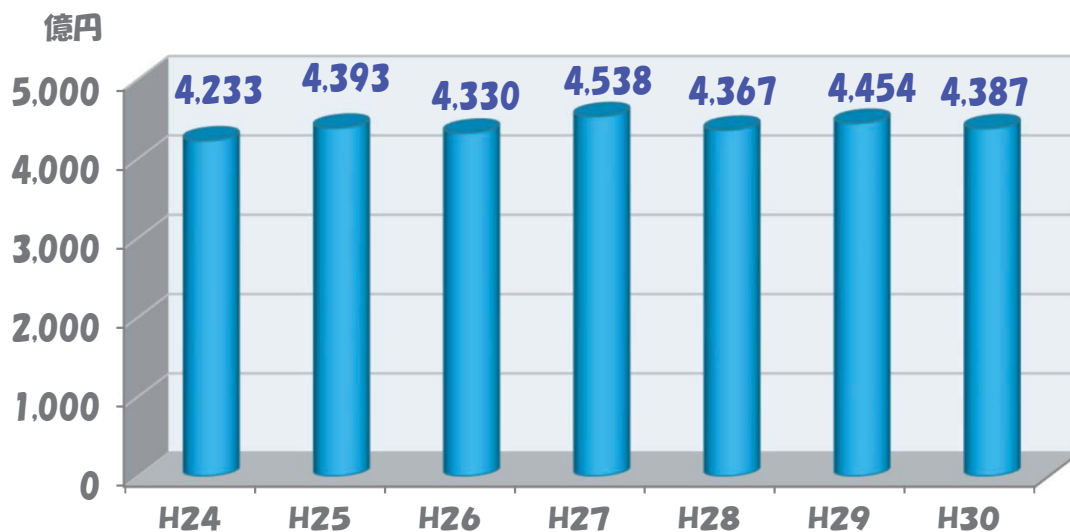


さまざまな分野で役割
があるんだ。

<p>幼稚園、保育園、 私立学校への支援</p>	<p>高齢者や障害者の 医療費を一部負担</p>	<p>文化やスポーツの 振興</p>	<p>農業、林業、水産業の 方への支援</p>
<p>企業の誘致や 中小企業への支援</p>	<p>県が管理している 県道や河川の整備</p>	<p>公立学校での教育 や学校の建て替え</p>	<p>犯罪の予防や捜査、 交通の取締り</p>

問2 佐賀県は毎年どれくらいのお金を使っているの？

答2 4,400億円くらいで、ここ最近の金額は下の図のとおりです。

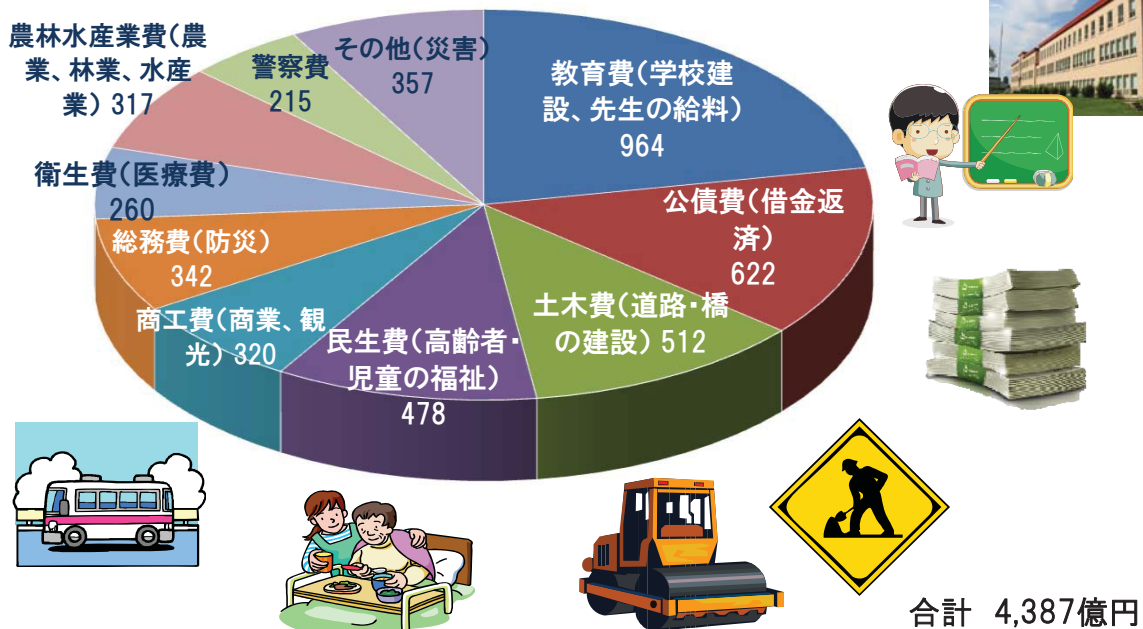


問3 そのお金はどういうことに使っているの？

答3 小・中学校や高校などの教育費が 964億円、道路や橋の建設などの土木費が 512億円、高齢者・児童の福祉などの民生費が478億円など、多くのお金がかかっています。

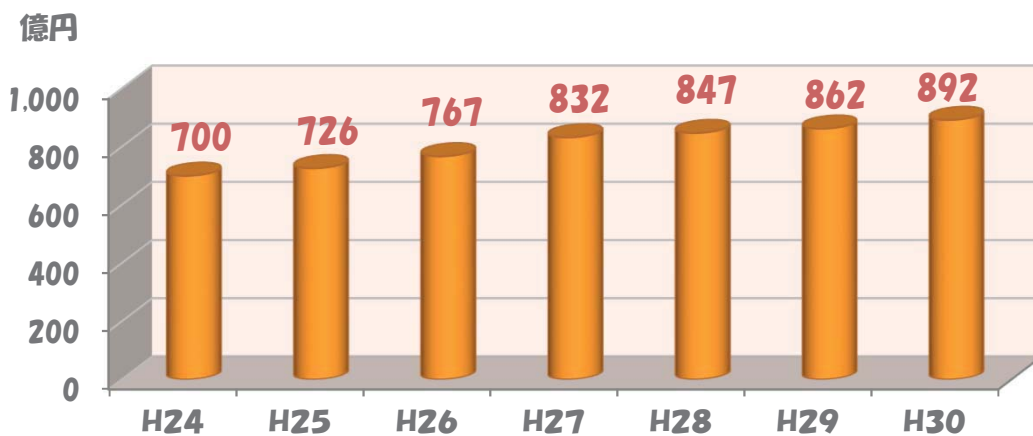
佐賀県の支出の内訳(平成30年度決算)

単位: 億円



問4 佐賀県には毎年どれくらいの税金が入ってきているの？

答4 最近では、少しずつ増えてきて、900億円近くになっています。

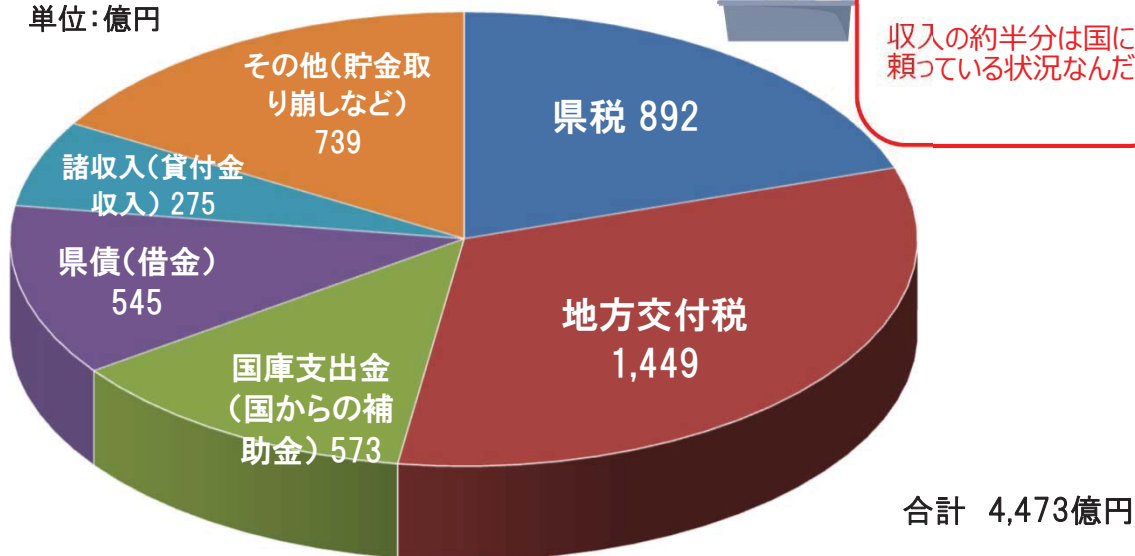


問5 税金だけでは全然足りないようだけど、足りない分はどうしているの？

答5 国から地方交付税や補助金をもらったりしてやりくりしています。
道路や橋など長い期間使えるものを造る時は、今の大人の世代だけで費用を負担するのではなく、将来の大人の世代にも負担してもらうため、いったんお金を借りて造り、それぞれの世代で借金返済をすることになっています。

佐賀県の収入の内訳(平成30年度決算)

単位:億円



地方交付税と国庫支出金は国からもらっているお金。
収入の約半分は国に頼っている状況なんだ。

問6 地方交付税ってどういうお金なの？

答6 全国の都道府県の中には、企業や住民の数が多く、多くの税金が入ってくる団体と、企業も住民も少なく税金があまり入ってこない団体があります。しかし、税金が少ないところでも、住民が一定水準のサービスを受けて、安心して暮らせるよう、国がいったん集めた税金を、財政に余裕がない団体に手厚く分配しています。これが「地方交付税」です。

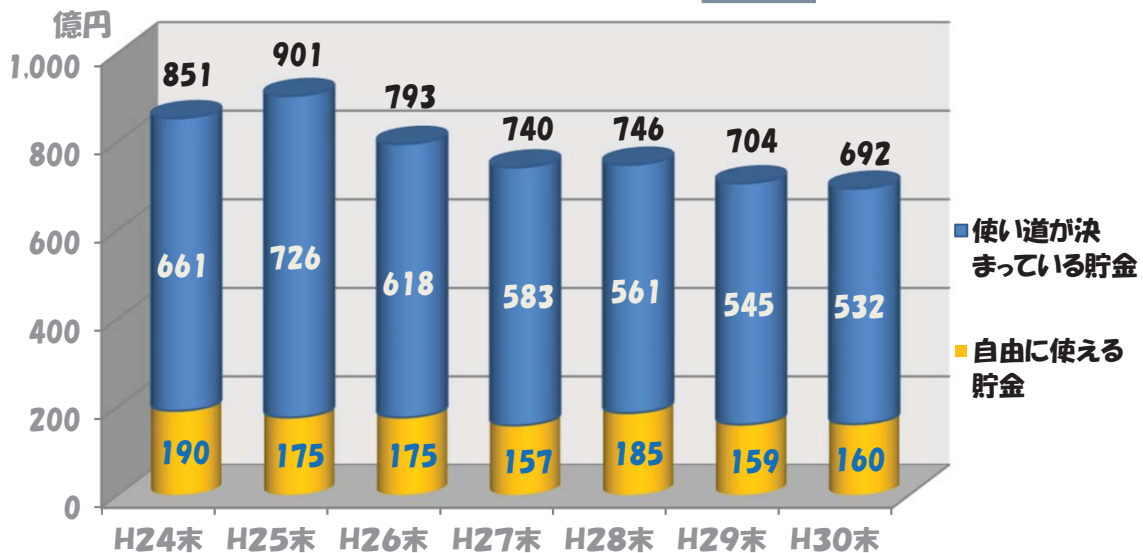


問7 佐賀県には貯金はどのくらいあるの？

答7 最近では700億円くらいですが、そのうち自由に使える貯金は160億円くらいで、残りは使い道が決まっているため、自由には使えません。

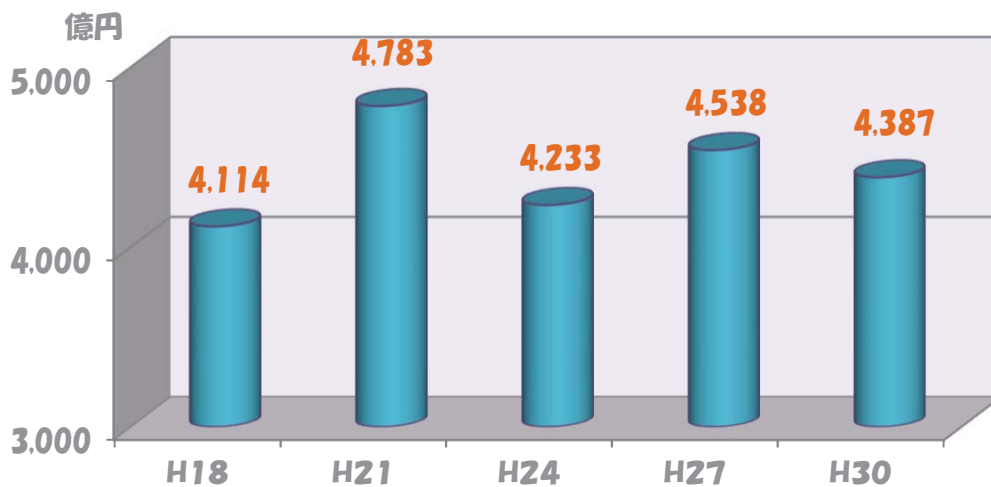


自由に使える貯金は少ないんだ。



問8 使うお金をもっと減らすことはできないの？

答8 これまで、使うお金を減らすため、事業の廃止や縮小をしたり、道路や橋を造るのを少なくしたりするなど、工夫をしてきました。使った金額を3年ごとに見てみると、下の図のようになっています。

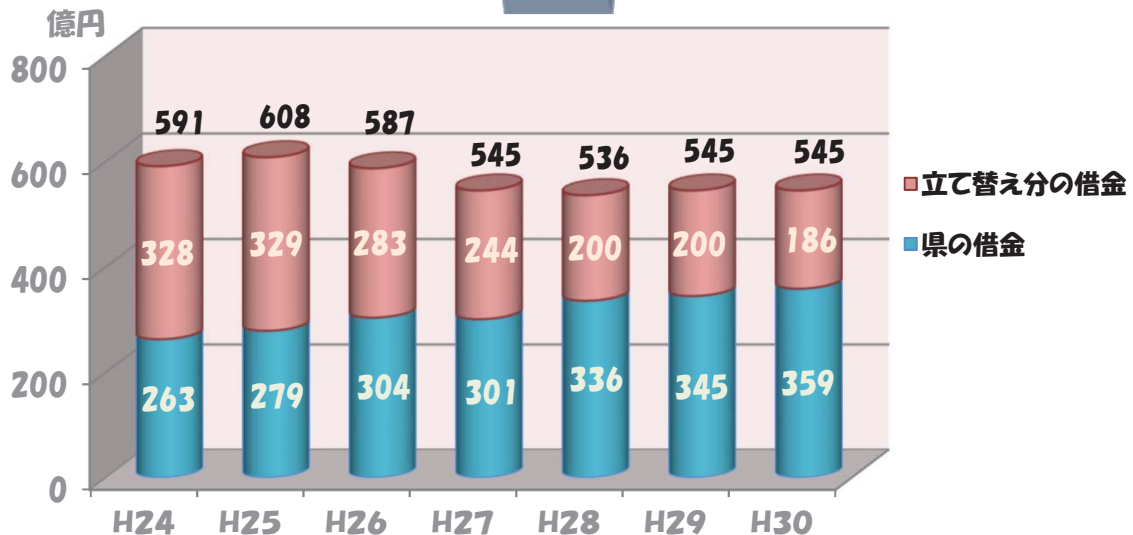


問9 毎年どれくらいの借金をしているの？

答9 最近では550億円くらいです。借金の一部は、国が地方交付税を払うお金が足りないため、それを県が立て替えるための借金です。



立て替え分の借金は減ってきていて、県として必要と考える事業のための借金が増えているんだ。

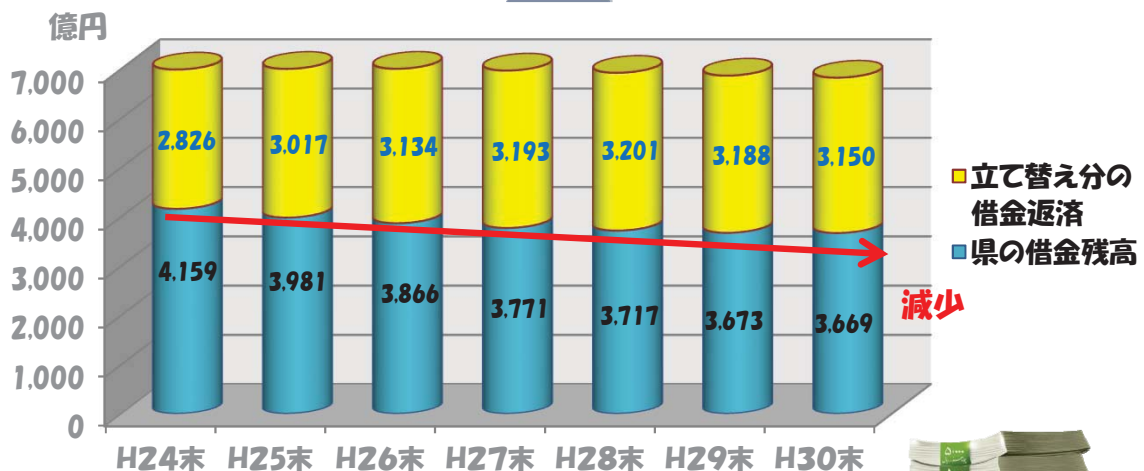


問10 借金の合計額はどのくらいなの？また、その借金はちゃんと返していけるの？

答10 全体で7,000億円くらいで、国の地方交付税の立て替え分を除くと借金は減ってきています。この借金の中には、返すお金の一部を国が地方交付税の中に入れてくれたり、県で貯金したりしているものもあり、返していけるようになっています。なお、県が立て替えている分の借金は、お金を返す時に国が全額返してくれるという約束をしています。



県が立て替えている分を除くと減ってきているよ。



問11 佐賀県の財政は、全国と比べてどうなの？

答11 都道府県の財政力を表す数値が何種類かあります。

都道府県の財政状況を表す3つの数字

1. 経常収支比率(けいじょうしゅうしひりつ)

(毎年入ってくるお金のうち自由に使えるお金の割合)

全国平均：93.0(自由に使えるお金の割合 7.0%。)

佐賀県：93.5(自由に使えるお金の割合 6.5%。)

2. 実質公債費比率(じっしつこうさいひりつ)

(収入に対する借金返済の負担がどれくらいかを表したもの)

全国平均：10.9(借金返済が10.9%を占めている。)

佐賀県：9.4(借金返済が9.4%を占めている。)

3. 将来負担比率(しょうらいふたんひりつ)

(将来的な借金返済や支払を約束したものがどれくらいあるかを表したもの)

全国平均：173.6(年収の1.7倍の借金がある。)

佐賀県：111.6(年収の1.1倍の借金がある。)

問12 今後、佐賀県の財政をよくしていくにはどんなことが必要なの？

答12 医療費や福祉関係の経費の増加により、県の財政は少しずつ苦しくなっています。

今後のことを考えると、佐賀県を住みやすくして多くの人に住んでもらったり、多くの税金を払ってくれる会社に佐賀県に来てもらうように努力し、入ってくる税金を増やしていくことが大切になります。

また、県産品が県外や外国へもっと売れるように支援していくことも大切です。佐賀県では、今後も引き続き、収入を増やす努力と、使うお金をなるべく節約する努力を続け、県の財政をよくしていきたいと考えています。



さまざまな努力をして、
県の財政をよくしていきたい
と考えています。